

目 次

目次欄（青字）をクリックすると、該当ページに移動します。

出席議員	1
第1 会議録署名議員の指名	3
第2 議案第64号 令和3年度利府町一般会計補正予算.....	3

※本会議録で使用している漢字は、汎用性等を考慮し、「JIS第1水準漢字」を使用しています。
このため、人名や地名などの固有名詞等において、実際の漢字とは異なる標記となっている場合があります。

令和3年9月利府町議会定例会会議録（第4号）

出席議員（18名）

1番	今野隆之君	2番	渡邊博恵君
3番	鈴木晴子君	4番	西澤文久君
5番	伊藤司君	6番	坂本義也君
7番	羽川喜富君	8番	伊勢英昭君
9番	安田知己君	10番	木村範雄君
11番	土村秀俊君	12番	高久時男君
13番	及川智善君	14番	永野渉君
15番	遠藤紀子君	16番	渡辺幹雄君
17番	鈴木忠美君	18番	吉岡伸二郎君

欠席議員（なし）

説明のため出席した者

町長	熊谷大君
副町長	櫻井やえ子君
総務部長	後藤仁君
総務部総務課長	嶋正美君
総務部危機対策課長	郷家洋悦君
企画部長	鎌田功紀君
企画部財務課長	藤岡章夫君
町民生活部長	名取仁志君
町民生活部生活環境課長	福島俊君
保健福祉部長	鈴木久仁子君
保健福祉部子ども支援課長	谷津匡昭君
保健福祉部新型コロナウイルス対策室長	川口優君
経済産業部長	佐藤浩幸君

経済産業部商工観光課長	郷右近 啓 一 君
都市開発部長	近江 信 治 君
上下水道部長	菅野 勇 君
会計管理者	鈴木 則 昭 君
会計課長	折笠 ゆき江 君
教 育 長	本 明 陽 一 君
教 育 部 長	菊 池 信 行 君
教育部教育総務課長	大 谷 浩 貴 君
教育部生涯学習課長 兼郷土資料館長	鎌 田 輝 久 君
代表監査委員	宮 城 正 義 君

事務局職員出席者

事 務 局 長	庄 司 英 夫 君
局長補佐兼係長	大 枝 大 将 君
主 任	青 砥 裕 司 君

議 事 日 程 （第4日）

令和3年9月13日（月曜日） 午前10時 開議

第 1 会議録署名議員の指名

第 2 議案第64号 令和3年度利府町一般会計補正予算

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

午前10時00分 開 議

○議長（吉岡伸二郎君） おはようございます。

ただいまから令和3年9月利府町議会定例会を再開します。

これより本日の会議を開きます。

ただいまの出席議員は18名です。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（吉岡伸二郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第110条の規定により、10番 木村範雄君、11番 土村秀俊君を指名します。

本日の日程については、お配りしております議事日程の順に進めてまいります。

暑い方は、上着を脱ぐことを許可いたします。

日程第2 議案第64号 令和3年度利府町一般会計補正予算

○議長（吉岡伸二郎君） 日程第2、議案第64号令和3年度利府町一般会計補正予算を議題とします。

提案理由の説明を求めます。町長。町長。

○町長（熊谷 大君） 皆様、おはようございます。

それでは、本定例会に追加提案いたします議案1件につきまして御説明申し上げます。

議案第64号令和3年度利府町一般会計補正予算でございますが、既定の歳入歳出予算の総額に1億3,610万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を130億3,448万1,000円とするものであります。

今回の補正につきましては、本日から宮城県を対象として新型コロナウイルス感染症まん延防止等重点措置が適用されたことに伴い、県の協力要請に応じて営業時間の短縮に御協力をいただいた町内の飲食店等に対し、新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金を支給するため増額するものであります。

また、緊急事態措置やまん延防止等重点措置の適用により、全国的に経済活動への影響が生じていることを踏まえ、国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金が追加され、本町への配分額が確定したことから、感染拡大の影響を受けている事業者への支援や感染防止対策を行うための事業費を計上しております。

主な事業につきましては、町内事業者の経済支援策として地場産品詰め合わせセットを販売するほか、公共施設等の感染防止対策を強化するための各種事業を行うものであります。

以上、慎重審議賜りますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わります。

○議長（吉岡伸二郎君） 以上で、提案理由及び補足説明を終わります。

提案理由の説明を受けておりますので、直ちに質疑を行います。

質疑は歳入歳出一括で行いますが、分かりやすく簡潔に行ってください。

質疑の発言を許します。質疑ありませんか。13番 及川智善君。

○13番（及川智善君） では、2点お尋ねいたします。

どこであれしたらいいかと思ったんですが、一番後ろの内訳のほうをちょっと開いていただいて、交付金の、議案第64号関係資料ということで、9番の企業応援地場産品のセット販売事業ということで、この前2市3町でやった継続的なものなのか、あるいは町独自で考えたものなのか、その辺の継続性とか独自性、もしあったら教えていただきたいと思います。

それから、10番の電子申請システムの導入事業なんですけれども、これは、この金額は歳出下で67万7,000円で、4ページの債務負担行為のほうにも載って676万5,000円ということなんですけど、単純に割ると5か年で676万5,000円で、今年のは半期だと思うんですけども、67万7,000円ということによろしいのか。1年分の、割ると120万円ぐらいになるんですけども、どういう配分の仕方か考えていたのか、お尋ねをいたします。

○議長（吉岡伸二郎君） 当局、答弁願います。商工観光課長。

○商工観光課長（郷右近啓一君） 及川議員の1点目の御質問にお答えをいたします。

企業応援地場産品セット販売事業でございますが、これにつきましては、町独自の施策ということで展開してまいります。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 2点目、総務課長。

○総務課長（嶋 正美君） ただいまの2点目の御質問のほうにお答えいたします。

こちらの補正予算のほうで計上しております67万7,000円につきましては、及川議員もおっしゃったとおり、今年の3月分までの使用料の計上になっております。債務負担のほうで計上しましたのが、来年度4月以降、5年間の債務負担行為の設定額となっております。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 及川智善君。

○13番（及川智善君） そうすると、9番の地場産品のほうについては町独自でやるということで、中身的なものね、どういうふうな、利府町の産品というと梨が有名ですけども、米とかいろいろあると思うんですけども、商工会を応援するという意味でどういうものをセレクトしたのか、教えていただきたいと思います。

それから、この件に関しては、地方創生交付金については自治体独自に入るんですけども、

この前やったような分担金というか、お互いに持ち合っということとは考えなかったのかどうか、その辺についてもお尋ねします。

あと、経費については、分かりました。

○議長（吉岡伸二郎君） 商工観光課長。

○商工観光課長（郷右近啓一君） 御質問にお答えいたします。

まず、事業内容でございますが、5,000円相当の利府町の地場産品を2,000円で、500セット販売するという内容でございます。今、内容物につきましては、金の利府梨カレーであったり、町内のスイーツであったり、利府梨のお菓子の詰め合わせ等を考えております。

2市3町で一緒にということを考えなかったのかということでございますが、創生交付金が利府町に来ておりますので、独自の施策ということで展開してまいります。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 及川智善君。

○13番（及川智善君） 最後に、販売方法というか、町民が買う方法についてはどのような手法をお持ちなのか、お尋ねいたします。

○議長（吉岡伸二郎君） 商工観光課長。

○商工観光課長（郷右近啓一君） 現在、販売方法については検討しているところでございますが、どこかの施設をお借りして、土曜日、あと平日に販売する計画でおります。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） ほかに質疑ございませんか。3番 鈴木晴子君。

○3番（鈴木晴子君） 2点お伺いいたします。

及川議員と同じで、一覧表になっているものの4番目の公金収納レジスター等購入事業、こちら、設置箇所と台数と時期をお伺いいたします。

それから、その下の5番目、利府町文化財遠隔公開活用事業ということで、本当にすばらしい試みだなと思っておりますが、こちらの事業の概要をお伺いいたします。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 当局、答弁願います。1点目、会計課長。

○会計課長（折笠ゆき江君） 鈴木晴子議員の御質問にお答えいたします。

4番のレジスター購入の件でございますが、まず、台数のほうは2台購入予定でございます。設置場所のほうは、会計課と町民課の窓口になります。設置時期は、来年度4月から設置する

という予定を立てております。

以上でございます。

○議長（吉岡伸二郎君） 2点目、生涯学習課長。

○生涯学習課長兼郷土資料館長（鎌田輝久君） 続きまして、2点目の御質問にお答えさせていただきます。

目的等につきましては、資料に記載してありますとおり、町内にある遺跡、あと出土品などのデジタルの保存をしまして、そのことで自宅で学習したり、デジタルミュージアムとして広く活用していくと。そのことを受けて、不要な外出を減らしたり、人と人との接触機会を減らすというようなことで、新しい生活様式の定着を求めていくものでございます。

内容につきましては、デジタルカメラ、一眼レフのもの、あと360度カメラを購入しまして、また、その画像データを編集するためのパソコン、あと動画編集ソフト等を購入しようとするものでございます。

○議長（吉岡伸二郎君） 鈴木晴子君。

○3番（鈴木晴子君） それでは、レジスターのほうなんですけど、来年4月の導入ということではなかったかというふうにかかっているものなのか、もっと早いほうがいいのではないかとこのように聞いたときに思いましたが。

それから、そのレジスターは、電子マネーであったり、クレジットカードであったり、そのようなものは使えるのかという部分と、対応件数の多いところで設置を考えたのかなというふうに考えていますけれども、もしかしたら町民課のほうで、細かい金額ですが対応件数は多いのかなというふうに思いますけれども、その辺の考え方をお伺いいたします。

それから、文化財の遠隔公開のほうですが、こちら、ホームページの中で発信していくのか、ユーチューブとかで別なサイトを作るのかとか、ちょっとその辺、どのような形で公開を考えているのか伺いたいのと、あと、今、小学校、中学校にタブレット、皆さん手元に行ったかと思えます。町内のすばらしい文化財を今からこのように発信するのであれば、やはり小学校、中学校の皆さんにも、ぜひこのサイトのほうをしっかりと学んでいただきたいなというふうに思いますけれども、その辺の考え、お伺いいたします。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 答弁願います。会計課長。

○会計課長（折笠ゆき江君） 鈴木晴子議員の御質問にお答えいたします。

クレジットなどの対応ということなんですけれども、こちらのほうはセルフレジということですので、現金対応ということになります。

採用の時期でございますが、この後、入札等を行いまして、なるべく早い時期に、今一応、4月というふうには考えておりますが、早い時期にも考えてみたいと思います。

あと、細かい金額で町民課のほうが多いんじゃないかということですが、金額的にはうちのほうも、税務のほうの税金とかそちらも金額が大きいので、件数にもよりますけれども、会計課のほうも金額が多くなる時もありますので、町民課と会計課のほうで対応していくということで今後も考えております。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） 生涯学習課長。

○生涯学習課長兼郷土資料館長（鎌田輝久君） 文化財に関する再質問についてお答えします。

こちらの公開の仕方ですけれども、ホームページに入っただいて、そこから展開できるような仕組みとしていきたいと考えております。

また、小中学校のタブレットの活用ということもございますので、各小中学校に対しまして、新しくそういった映像デジタル化したものが構築できましたら、積極的に見ていただけるように生涯学習課から働きかけていきたいと考えております。

○議長（吉岡伸二郎君） 鈴木晴子君。

○3番（鈴木晴子君） レジスターのほうで、セミセルフレジなんですけれども、今一般的には、電子マネーであったり、クレジットカードであったり、使えるものが機種としてはある状況だと思いますので、電子マネーも国のほうでは自治体でも使えるようにというふうに通達しているところがございますので、その辺も検討の材料になるのではないかと思いますので、もう一度伺いたします。

○議長（吉岡伸二郎君） 会計管理者。

○会計管理者（鈴木則昭君） 鈴木晴子議員の質問にお答えいたします。

電子マネー、クレジットカードが使えるようなレジスターということで、想定はしたんですけれども、そうなりますと、要は通信等のやりとりをしないといけない、またそれ以上に高額になるということもありまして、取扱い件数的なもので勘案しますとちょっと導入はなかなか難しい、取りあえず今回は感染症対策というのがありますので、非接触で現金のやりとりできる方法ということで考えて採用させていただきました。

クレジットカード、電子マネー等については、コンビニ等の納付でも可能となっておりますので、そちらのほうをなるべく利用していただくということを想定しております。

以上でございます。

○議長（吉岡伸二郎君） ほかにありませんか。10番 木村範雄君。

○10番（木村範雄君） 今回の提案ですね、2ページの歳入歳出で、国の支出金、あとは県の支出金で歳入分が終わったということで、一番最後の説明趣旨、議案第64号関係で、新型コロナウイルス協力要請で町内の営業許可店舗数が236軒、予算措置店舗数が160軒ということで、76軒が該当外になっています。それで、今のその下ですね、1日2.5万円以上が112軒、7.5万円以上が45軒、20万円以上が3軒、合計160軒分に支給、ちゃんと約束を守って営業すれば、その分をとという形での説明なんだというふうに思います。それで、町の分が入っていないんですが、一定、町の予算を入れていないのかというのがまず第1点です。

あと、第2点が、今回、76軒が漏れているわけなんですけれども、多分2万5,000円以下の店舗というのか、たしか新聞見たときは2万5,000円以下の分だというのもあったような気がしたんですけれども、町独自としてそういう取組があるのかないかちょっとお尋ねします。

○議長（吉岡伸二郎君） 商工観光課長。

○商工観光課長（郷右近啓一君） 木村議員の御質問にお答えいたします。

まず、1点目でございます。236軒のうち、160軒の軒数ということの内容でございますが、こちらにつきましては、従前から8時までの営業だったものは対象外となりますので、その軒数を差し引いた軒数、160軒というような内容になります。

あと、町独自の予算の積上げということでございますが、今回につきましては、県のほうから協力金として交付される金額を基に実施するという内容でございます。

以上です。

○議長（吉岡伸二郎君） ほかに質疑ございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉岡伸二郎君） 質疑がありませんので、これで質疑を終わります。

これより本案の討論に入ります。討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉岡伸二郎君） 討論がありませんので、これで討論を終わります。

これより議案第64号令和3年度利府町一般会計補正予算を採決します。

お諮りします。本案は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉岡伸二郎君） 異議なしと認めます。したがって、本案は原案のとおり可決されました。

お諮りします。決算審査特別委員会のため、明日9月14日から9月16日までの3日間を休会としたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（吉岡伸二郎君） 異議なしと認めます。したがって、9月14日から9月16日までの3日間を休会とすることに決定いたしました。

なお、再開は9月17日です。決算審査特別委員会終了後に会議を開きます。

以上で、本日の日程は全部終了いたしました。

本日はこれで散会します。

御苦労さまでした。

午前10時19分 散 会

上記会議の経過は、事務局長庄司英夫が記載したものであるが、その内容に相違がないことを証するためここに署名する。

令和3年9月13日

議 長

署名議員

署名議員